



スズキ労連

満場の拍手で承認! 第48回定期大会

第48・49期大会スローガン

つなげる つながる 仲間の輪 仲間と築く新たな未来!



スズキ労連は、9月15日(日)にスズキ労連第48回定期大会をSUN会館にて開催しました。代議員144名(男性101名、女性43名)・傍聴者87名(男性71名、女性16名)が全国各地より参加しました。今大会では第48・49期役員選挙、第48・49期運動方針(案)、第48期予算(案)などすべての議案が承認されました。48・49期のスローガン“つなげるつながる仲間の輪 仲間と築く新たな未来!!”のもと、労働組合としての社会的役割をより一層自覚した上で、この1年間の活動を推進してまいります。引き続き皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

【参加者】

代議員 144名(男性101名、女性43名)
傍聴者 87名(男性71名、女性16名)
来賓 4名
顧問 3名
執行部 32名
会計監査 2名
書記 2名

【報告承認事項】

- 1) 第47期活動経過報告
- 2) 第47期会計決算報告
- 3) 第47期会計監査報告

【議 件】

- 1) スズキ労連規約改定の件
- 2) 第48・49期役員定数・役員選挙の件
- 3) 第48・49期運動方針(案)の件
- 4) 第48期予算(案)の件
- 5) 顧問委嘱の件

【各種委員】 ☆印は各委員長(敬称略)

- ◎資格審査委員:4名
☆嶋田 満<スズキ労連中執>
鈴木 哲<スズキ労組湖西支部>
谷川 敏也<スズキ労組大須賀支部>
山崎 直伸<スズキ部品富山労組>
- ◎選挙管理委員:5名
☆白井 晴行<スズキ労組>
馬淵 浩之<スズキ部品富山労組>
松原 祐介<スズキ新潟販売労組>
猿喰 昭博<スズキ販売労組>
相馬 偉孝<スズキ納整労組>
- ◎議事運営委員:4名
☆浅野 秀和<スズキ労連中執>
伊藤 澄香<平岡ボデー労組>
藤田 栄一<岐阜スズキ労組>
和田真由奈<スズキ販売労組>



左: 磯部 憲一(スズキ労組磐田支部)
右: 新村 典子(スニック労組)

◎議長団:2名

磯部 憲一<スズキ労組磐田支部>
新村 典子<スニック労組>

◎書記:2名

天野 祐介<スズキファイナンス労組>
山田 知美<スズキ労連>

スズキ労連 武藤会長挨拶(要旨)



はじめに

冒頭、九州北部地方の豪雨や、各地で多発している自然災害でお亡くなりになった方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

また、9月の台風15号による被害により千葉県では多くの世帯で3日以上以上の停電が続いたと伺っています。参加者の皆様におかれましても、防災、減災に対する備えを行い、身の安全を守って頂きますようお願い申し上げます。

本日の大会は、47期1年間の活動を検証するとともに、向こう2年間の運動方針、役員体制を審議頂き、具体的な取り組みのスタートを切る大会です。

心ひとつに実りある大会となりますよう、よろしくをお願いいたします。

1. 統一地方選挙、参議院議員選挙 結果報告

4月に行われました統一地方選挙では、私たちスズキ労連の代表として、田口 章 が静岡県議会議員として3期目の当選を果たし、新人として挑戦をした岩田 くにやす も浜松市議会議員として初当選を果たすことができました。加盟組合の組合役員をはじめ、多くの皆様にご協力を頂きましたこと、改めて感謝申し上げます。

また、7月の参議院議員選挙では、本日お越し頂いております いそざき 哲史 参議院議員が全国比例で2期目の当選を果たし、静岡県選挙区ではしんば 賀津也 参議院議員が4期目の当選を果たされました。

統一地方選挙、参議院議員選挙とも、情勢は大変厳しいものでしたが、私たちの代表が国、地方のそれぞれで議席を獲得できたことは、率直に喜ぶと思います。

高齢化や人口減少、育児や介護など、私たちの暮らしに身近な課題も政治課題です。そして、先の豪雨などの自然災害が発生した際に、被災した地域に自衛隊を派遣して行方不明者の捜索をするよう指示しているのも、政治の役割です。

現在の国内外を取り巻く情勢を踏まえれば、政治の重要性が増しているというのは、共通の認識だと考えます。

選挙で、私たちの代表を議会に送り出すというこ

とは、私たち企業で働く者、日本で暮らす国民としての課題を解決するための「一つの手段」であり、当選することが目的ではありません。

目的は、私たちが将来にわたって安全、安心に、そして豊かに暮らしていくことができる社会づくりを、政治の場で形成していく事です。

現在の政治の情勢は、私たち働く者の声を代表する議員は少数で、与党が圧倒的多数を占めている状況です。

私たち労働組合には、「一人一人の力は小さいけれど、団結して塊を作ることで、経営側と対等を図る」という基本的な考え方があります。議会においても、同じように同じ考え方を持っている塊を作る「議員の仲間づくり」も重要です。

現在、野党に関する議論もなされていると伺っていますが、本日も列席の議員のみなさんを中心に、私たち自動車産業に働く者の政策に賛同してもらえる仲間づくりをしっかりと行って頂きたいと思っておりますので、建設的な議論をよろしくお願い致します。

2. 職場の風土改善

私たち労働組合が活動するにあたり、その原点は、職場の声にあります。スズキ労連では、2018年より全組合員を対象に、組合員意識調査を実施しました。2回目となる2019年の調査では、結果が前回よりもマイナスに振れています。マイナスに振れた要因として、完成検査の不正による影響も少なくないと思いますが、「職場の声を上げづらい職場風土」の改善が、労使共通の課題であると認識をしています。この調査結果ならびに課題については、8月に実施をした労連労使会議にて、加盟組合の経営者とも共有をし、労使協力して、「声を上げやすい職場づくり」を目指していかうと呼びかけをし、経営者とも共通認識に立ったところです。

これから、「声を上げやすい職場づくり」を目指し、職場風土を改善していくには、私たち労働組合の果たす役割が重要です。

各組合の様々な活動を通じて、職場の組合員とのコミュニケーションを取りながら、職場の良さや課題を労働組合がしっかりと把握をするという基本的な活動を今一度積み重ねていく必要があると考えます。

私たちは、完成検査不正の事実を反省し、声を上げやすい職場づくりを進めていかなければ、100年に1度と言われる自動車産業の大変革期や、国内の人口減少への対応など、新たな未来を切り拓

くことはできません。

私たち労働組合は、不正を二度と起こさないための会社施策への協力、法律などのルールの正しい理解の徹底、公正な競争に対する会社施策への協力が必要だと考えております。今一度、従来のやり方をそのまま行っているものはないか確認をし、労使での取り組みをしっかりと進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

3. 国内外の環境変化への対応

国内では、2025年に5人に1人が75歳以上となる人口推計が示されています。2025年には職場の中核を担う40歳代の中間管理職も含めた従業員が、育児と親の介護のダブルケアに直面する可能性が高まります。つまり、自分の職場の上司や部下が家族の介護と育児により、限られた時間の中で働く働き方が求められます。私たち労働組合は、職場内での協力やコミュニケーションを一層活性化するとともに、自社の両立支援制度についても、再度点検を行い、組合員への周知を労使で進めていくことが必要だと考えます。

一方、世界に目を向ければ、人口増加に伴うモータリゼーションの進展により、スズキグループ連結の海外売上上の割合は、年々高まっています。

国内の組合活動だけでは解決できない問題が、海外で発生、発展すれば、部品供給をはじめとする生産、企業業績にも大きな影響がある為、海外での労使トラブルを未然に防ぐための日本本社のバックアップ体制や、海外労組とのコミュニケーション活性化などが必要になっていることを、8月に開催したスズキ労連労使会議にて経営者のみなさんとも再度共有しました。

まだまだスズキ労連は他の労連と比べて、海外とのネットワークづくりが遅れていますが、会社側の理解も得ながら、日本での海外労組との交流を積み重ねるなど、一歩ずつではありますが、話し合いによる問題解決を主とする日本の建設的な労使関係を海外の関連企業にも確実に、かつ継続して伝えていくことが大変重要だと認識をしております。

引き続き自動車総連、金属労協の仲間と連帯し、アドバイスを頂きながら臆することなく進めていきたいと考えます。

4. 自動車産業の大変革期への対応

8月にスズキはトヨタとの資本提携に合意したと発表しました。両社は今まで通り競争関係でありつつも、自動運転分野を含めた新たなフィールドでの協力を進めていくために、長期的な提携関係の構築・推進を目指しております。

加えて、9月3日には、今年11月から大阪にて郊外住宅地における日常生活での用途を中心に、コン

パクトカーを使ったカーシェアリングサービスの実証実験を行うと発表しました。

ここ数日で、つながる車、自動運転等のCASE対応の変革の波が、国内にも近づいてきていると感じています。

スズキ労連としてもスズキグループの動向把握はもとより、国内外の自動車産業全体の動向、変化を今まで以上に、とらえておく必要があります。私たちスズキ労連加盟の企業もその流れに乗り遅れることなく、生き残りをかけて技術提携をはじめとしたあらゆる手段を用いて、この産業構造変化にも対応しなければなりません。

その意味では、単年度の業績に一喜一憂することなく、2030年やその先を見据えて、自らの働き方の質を高め、安心して働くことのできる職場づくりに労働組合の立場から取り組んでいかなければなりません。

これら産業構造変化の情報収集は、私たちスズキ労連のみでは、収集できる範囲が限られており、上部団体の自動車総連、金属労協との連携や、本日ご出席の国会議員とも連携をしながら、正確な情報収集に努め、変化に対応していかなければならないと考えております。

5. 結び

私たちスズキ労連は組合員意識調査を継続し、私たち労連あるいは労働組合の活動が、加盟組合の組合員にどのように受け止めてられているのかを確かめながら、研修会や講師派遣などの教育活動、加盟組合の活動サポート、各種会議体での情報展開等を通じて、一人でも多くの方に理解頂けるような活動を展開し、労連と加盟組合、加盟組合内での組合役員と組合員のコミュニケーション向上を図ってまいります。

また、労連結成50周年を迎える2022年までに、2030年あるいはその先を見据えたスズキ労連としてのビジョンを作成し、スズキ労連全体の発展につなげていこうと考えております。これまで諸先輩方が築き上げてきた活動を生かしながら、48期も全員で力を合わせ、「新たな未来」を築くスタートにしたいと思います。

本日の大会をもって退任される顧問、役員の方がいらっしゃいます。これまでの労連、各組合での活動へのご尽力に、心から感謝申し上げますと共に、今後、各組合や職場でのご活躍を祈念申し上げます。

以上、本日ご参加の皆さんの活動へのご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。執行部を代表しての挨拶とさせていただきます。よろしくお願い致します。

来賓のご挨拶



自動車総連 会長 高倉 明氏



いそざき 哲史 参議院議員



はまぐち 誠 参議院議員



しんば 賀津也 参議院議員

大会の来賓として、自動車総連の高倉会長、自動車総連組織内議員の いそざき哲史 参議院議員、自動車総連組織内議員の はまぐち誠 参議院議員、静岡選挙区からは、しんば賀津也 参議院議員にご臨席を賜り、ご祝辞を頂きました。

報告承認事項

- 1)第47期活動経過報告 (提案者：渡部 事務局長) 拍手で承認
- 2)第47期会計決算報告 (提案者：小松 副事務局長) 拍手で承認
- 3)第47期会計監査報告 (提案者：梅田会計監査人) 拍手で承認



1)第47期活動経過報告
渡部 事務局長



2)第47期会計決算報告
小松 副事務局長



3)第47期会計監査報告
梅田 会計監査人

議 件

- 1)スズキ労連規約改定の件 (提案者：山本副会長)投票にて採決 賛成143票で可決
・会計に関する規約改定を提案した。 投票結果：賛成143 反対 0 無効 1
- 2)第48・49期役員定数・役員選挙の件 (提案者：松浦会長代行)挙手にて採決 満場一致で可決
- 3)第48・49期運動方針(案)の件 (提案者：渡部事務局長)挙手にて採決 満場一致で可決
- 4)第48期予算(案)の件 (提案者：小松 副事務局長)挙手にて採決 満場一致で可決



1)スズキ労連規約改定の件
山本 副会長



2)第48・49期役員定数・役員選挙の件
松浦 会長代行



3)第48・49期運動方針(案)の件
渡部 事務局長



4) 第48期予算(案)の件
小松 副事務局長

- 5)顧問委嘱の件 (提案者：中村副会長) 拍手で承認

- スズキ労連 政治顧問 田口 章 静岡県議会議員
岩田 くにやす 浜松市議会議員
- スズキ労連 特別顧問 古川 正明 静岡県労働金庫 理事長
小玉 俊己 東北労働金庫 副理事長



5)顧問委嘱の件 中村 副会長



田口 章 政治顧問



岩田 くにやす 政治顧問



古川 正明 特別顧問

退任顧問・役員表彰

スズキ労連の発展にご尽力いただき、今回の大会にて退任される役員の方々に対し、これまでのご功勞に感謝と敬意を込めて、大会にて表彰を行いました。

1. 特別表彰(1名)

氏名：徳光 卓也〈出身単組：スズキ労働組合〉
顧問期間：40期～47期(2011.9～2019.9)
役職：政治顧問8年



徳光 卓也〈前 浜松市議会議員〉

2. 役員表彰(11名)

氏名：佐藤 真一〈出身単組：ベルソニカ労働組合〉
役員期間：35期～47期(2006.9～2019.1)
役職：事務局次長2年、中央執行委員6年、
副会長5年(計13年)

氏名：野沢 卓志〈出身単組：スズキ労働組合〉
役員期間：39期～47期(2010.9～2019.9)
役職：副会長1年、中央執行委員8年(計9年)

氏名：白井 康晴〈出身単組：小楠金属・熱処理労働組合〉
役員期間：25期～47期(1996.9～2019.9)
役職：中央執行委員23年

氏名：古田 貴裕〈出身単組：岐阜スズキ労働組合〉
役員期間：41期～47期(2012.9～2019.9)
役職：中央執行委員7年

氏名：中村 成克〈出身単組：スズキ労働組合〉
役員期間：45期～47期(2016.9～2019.9)
役職：副会長2年、中央執行委員1年(計3年)

氏名：西條 正浩〈出身単組：スズキ労働組合〉
役員期間：45期～47期(2016.9～2019.9)
役職：副会長1年、中央執行委員2年(計3年)

氏名：青島 智久〈出身単組：スズキ部品製造労働組合〉
役員期間：46期～47期(2017.9～2019.9)
役職：中央執行委員2年

氏名：鈴木 重則〈出身単組：スズキ納整労働組合〉
役員期間：46期～47期(2017.9～2019.9)
役職：中央執行委員2年

氏名：池島 和晃〈出身単組：スズキ労働組合〉
役員期間：46期～47期(2017.9～2019.9)
役職：中央執行委員2年

氏名：小松 秀忠〈出身単組：スニック労働組合〉
役員期間：45期～47期(2016.9～2019.9)
役職：副事務局長3年

氏名：山本 信太郎〈出身単組：ベルソニカ労働組合〉
役員期間：45期～47期(2016.9～2019.9)
役職：会計監査3年



武藤会長(中央)と退任役員の方々

スズキ労連 第48・49期 役員一覧

役 職	定数	氏 名	出身労組
会長（非専従）	1	武藤 憲司	スズキ労組
会長代行（専従）	1	松浦 信司	スズキ労組
副会長（非専従）	4	山本 満	スズキ部品製造労組
		嶋 将吾	ベルソニカ労組
		昇 宏樹	スズキ販売労組
		浅野 秀和（新）	スズキ労組
事務局長（専従）	1	渡部 豪	スズキ労組
副事務局長（専従）	3	村松 直樹（新）	スズキ輸送梱包労組
		神谷 翔太	スズキ販売労組
		中野 雄一（新）	スズキ労組
中央執行委員（非専従）	18	中尾 真介	平岡ボデー労組
		伊藤 真将	スズキ輸送梱包労組
		嶋田 満	スズキ部品秋田労組
		中島 大輔	スニツク労組
		工藤 健一（新）	小楠金属・熱処理労組
		沼田 一幸	スズキ部品富山労組
		細山 清貴	スズキ新潟販売労組
		舟橋 佑治（新）	岐阜スズキ労組
		鈴木 将人	スズキ販売労組
		野呂 隆史	スズキ販売労組
		梅崎 真実（新）	スズキ販売労組
		川島 孝臣（新）	スズキ納整労組
		杉本 貴俊	スズキファイナンス労組
		山口 健（新）	スズキ労組
		笠原 裕次郎	スズキ労組
		生熊 洋之（新）	スズキ労組
		金子 孝枝（新）	スズキ労組
		飯尾 能将（新）	スズキ労組
上部組織派遣役員（専従）	4	春田 雄一	スズキ労組
		江川 佳子	スズキ労組
		池富 彰	スズキ労組
		佐々木 勇人（新）	スズキ労組
会計監査人（非専従）	2	梅田 幸生	小楠金属・熱処理労組
		中川 慎也（新）	スズキ納整労組

どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、
職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073
*月～金 9:00～18:00
相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望が
ございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail: muramatsu@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関誌
共通パスワード… saw2007

【編集後記】

世の中には～効果と言ったものが結構あり、その中に「ピグマリオン効果」というものがあります。「ピグマリオン効果」とは、アメリカの心理学者ロバート・ローゼンタール教授(Robert Rosenthal)が1964年に提唱した概念です。その内容としては、「人間は、誰かに期待されると、その期待にそうように成長する」というものです。人には承認欲求があるので期待に沿うよう努力をするのでしょう。誰もが目にするトイレに貼ってある「いつもキレイに使っていただき、ありがとうございます!」もピグマリオン効果を応用したものでしょう。社会にあふれる「ピグマリオン効果」を探してみると、驚くほど多数の事例を見つけることができるはず。ありがとうございます。まーつー

9月より機関紙の編集を担当させて頂く事になりました。組合経験なしからの抜擢ですが、精一杯やっていきますのでよろしくお願ひします! むーらー